

会員各位

科学基礎論学会
奨励賞選考委員会
委員長 柏端 達也

周知の通り、本学会では、若手研究者育成のため、優れた論文を対象にした学会賞を設けてきましたが、2007年度より、その主旨がより明瞭であるような名称にあらため、「奨励賞」とすることになりました。つきましては、2010年度奨励賞の会員による推薦を下記の要領で行うことと致します。推薦は自薦・他薦を問いませんが、2011年8月31日(水)必着で、事務局に郵送もしくはメールで御提出ください。

[推薦要綱]

- (1) 投稿受付時点で45歳未満の会員を対象とする。ただし、理事を除く。
- (2) 『科学基礎論研究』、*Annals* いずれかの機関誌に2010年度に発表された論文を対象にする。
(次頁「奨励賞選考対象者一覧」参照)
- (3) 単年度を範囲に1ないし2名を選出する。
- (4) 奨励賞選考委員は理事会で選ぶ。
- (5) 学会の秋の研究例会で授賞式を行ない、副賞として10万円を授与する。(2名の場合は折半とする。)

[推薦要領]

- (1) 所定の書式(HPからダウンロードできます)を用い、
郵送もしくはメールで事務局へ2011年8月31日(水)までに送付する。
- (2) 自薦、他薦のいずれでもよい。
- (3) 記名で、会員一人あたり2名まで推薦できる。
- (4) 推薦にあたり400字以内でその理由をつける。

[選考結果]

選考委員会で選考し、理事会で承認する。結果は本人に通知し、学会HPで公表する。
表彰式は秋の研究例会で行なう。

[送付先]

〒108-0023
東京都港区芝浦2-14-13 MCKビル2F
笹氣出版印刷株式会社内
科学基礎論学会事務局

TEL 03-3455-4439 FAX 03-3798-1372
E-mail kisoron@sasappa.co.jp

2010 年度 奨励賞選考対象者一覧

掲載雑誌	氏名	所属	論文名
『科学基礎論研究』 114号	森田邦久	早稲田大学高等研究所	因果の非対称性と逆向き因果の可能性について
『科学基礎論研究』 114号	北島雄一郎	日本大学	代数的場の量子論における因果と介入
『科学基礎論研究』 114号	大塚淳	インディアナ大学	ベイズネットから見た因果と確率
『科学基礎論研究』 115号	森田邦久	早稲田大学高等研究所	アインシュタインの光子箱再論
ANNALS Vol.19	水本正晴	北見工業大学	It's Not So Easy to Be A Fallibilist

科学基礎論学会

2010 年度奨励賞の推薦について (提出は 2011 年 8 月 31 日(水)必着。)

推薦者氏名: _____

被推薦者氏名と論文名: _____

推薦理由(400 字以内): _____